

交流の架橋総務委員会

委員長 井田 大敬

〔スローガン〕

朋友有信
～仲間を信じて～

〔基本方針〕

呉青年会議所は、仲間と多くの時間を共有し、共に歩むことができる場所であると思います。楽しい時には共に笑いあい、議論の時は本気でぶつかりあい、悩んだ時には仲間が手を差し伸べてくれる。そんな素晴らしい経験ができる組織です。

しかし昨今、呉青年会議所は会員減少という問題に直面しています。会員数は多い時で150人を超えていましたが、2016年度は50名弱でのスタートとなります。このような逆風の中でも、地域の発展はもちろんの事、呉青年会議所の発展や事業の成功を考えていくのであれば、メンバー間に確固たる絆が築かれていなければなりません。

厳しい社会情勢が続く中、やむを得ず退会を余儀なくされるメンバーもいます。様々な理由があるのは事実なのですが、同じ青年会議所に入会し、それぞれに熱い思いを持って活動するメンバー間で築かれた絆がより強ければ結果は違ってくるはずですよ。

このように考え、今年度交流の架橋総務委員会では、【メンバー間の交流】という名の「橋」を架けます。例会運営においては呉青年会議所の一員としての帰属意識を再確認し、事業への参加を促すだけでなく、メンバー間の交流が活性化するように設営いたします。

交流が活性化することによって、絆が強化され事業への参加意欲が増加されるとともに、お互いを思いやり支え合うメンバー同士の熱い絆も生まれると信じております。

そして、対内だけではなく対外にも目を向けると、行政や関係諸団体とお互い協力し合うために情報や意見の交換ができるよう、新年互礼会などにおいて「橋」を架ける場を設営いたします。

一年間「橋」を架け続け、呉青年会議所に大きな橋を架け、絆の醸成に繋げられるように努めます。そして、呉青年会議所の発展や事業の成功に寄与するよう邁進してまいります。

〔事業計画〕

1. 事業名：総会運営
目的：総会を円滑に運営するため
方法：資料作成、会場設営、受付、運営、司会、議事録作成を担当する

2. 事業名：例会運営
目的：例会をJAYCEEとしての意識統一確認の場として、組織・所属委員会の一員であることを自覚し、会員交流の活性化と会員拡大の意識向上を行い、より高度な地域貢献活動を展開すること
方法：会場設営、受付、運営、司会を担当する

3. 事業名：1月第1例会（新年互礼会）
目的：2016年度（公社）呉青年会議所の理念と基本方針について行政や関係諸団体に直接伝える事で、今後のご理解とご協力に繋げ、より成果の高い地域貢献活動を展開するため
方法：会場設営、受付、運営、司会を担当する

4. 事業名：1月第2例会
目的：公益社団法人呉青年会議所メンバーにおいて、組織としての意識を再確認し、年間事業計画を周知するため
方法：プレゼンテーション等

5. 事業名：5月例会（高知合同例会）
目的：高知JCと呉JCの連携を促し、今後より高度な地域貢献活動を展開するため
方法：会場設営、受付、運営、司会を担当する

6. 事業名：11月例会（創立記念日例会）
目的：（公社）呉青年会議所の創立以来の歴史を振り返ることで当団体の理念を再認識し、今後より高度な地域貢献活動を実現するため
方法：会場設営、受付、運営、司会を担当する

7. 事業名：12月第1例会（次年度担当例会）
目的：次年度の基本方針をメンバー全員で共有することで、今後の地域貢献活動を展開する出発点とするため
方法：会場設営、受付、運営、司会を担当する

8. 事業名：12月第2例会（卒業式・納会）

目的：卒業生の功績を称えると共に、卒業生と現役メンバーの将来にわたる公益活動を喚起することで、明るい豊かな社会を実現するため

方法：会場設営、受付、運営、司会を担当する

9. その他